

令和元年度第3回京都府公民連携プラットフォーム

事業化に向けたステップアップのヒントを学ぶ

開催目的

全国的に公共施設の老朽化に伴う安全対策や財政負担等が大きな課題となるなか、効率的かつ効果的な公共施設のあり方のために、民間の資金やノウハウを活用していくことが重要となってきています。

こうした状況を踏まえ、府内自治体の公共施設の民間活用や、民間の施設・資金・ノウハウを活用した公共サービスの提供など、ファシリティマネジメントの視点から多様な公民連携を推進するための『産・学・金・公』の対話の場として、平成29年度から「京都府公民連携プラットフォーム」を設置し、テーマに応じた意見や情報の交換を行うことで、政策形成の推進を図っています。

今回は、「事業化に向けたステップアップのヒントを学ぶ」をテーマとし、国等の支援による全国の事業化例から実際に見えてきた『事業発案』から『事業化』までの段階に応じたポイントを押さえるとともに、今後ますます民間活力が必要となってくる自治体の動きを見える化し、事業化に向けたヒントや気づきを得て、公民連携の促進に繋がります。

開催日時

令和2年1月28日（火）13:00～16:30（受付開始 12:30～）

会場：京都銀行金融大学校 桂川キャンパス

対象：公民連携に関心のある民間事業者・団体、大学、金融機関
府内自治体の公民連携・施設整備実務担当者 など

定員：100名（先着順）

参加費：無料 ※但し、意見交換会にご参加の方は別途 2,000円のご用意をお願いします。

申込方法：裏面「参加申込書」記載の宛先までメールにて、1月24日（金）までにお申し込みください。

プログラム

- PPP/PFI 推進に向けた国土交通省の取組 ～支援事例のポイント～
国土交通省 総合政策局社会資本整備政策課 課長補佐 貴田 勝太郎 氏
- 森林の楽しさを価値に変えるビジネス ～森林を活用したアドベンチャーパーク～
株式会社冒険の森 代表取締役社長 伴戸 忠三郎 氏
- 公民連携に動き出した自治体資源の可能性 ～サウンディング報告とこれからの動き～
コーディネーター：京都府立大学京都地域未来創造センター
統括マネージャー 青山 公三 氏

※終了後、意見交換会を予定

主催：京都府、株式会社京都銀行

共催：京都府立大学京都地域未来創造センター、株式会社日本政策投資銀行

後援：内閣府・国土交通省

